

関係機関の長 殿

高知大学長  
受田 浩之 [公印省略]

### 教員公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学では、下記の要領により海洋コア国際研究所の教員公募をいたしますので、貴機関の関係各位にご周知下さいますようお願い申し上げます。

#### 記

1. 職名・人員： 准教授、講師または助教・1名（常勤）
2. 専任担当： 海洋コア国際研究所
3. 専門分野： 地球掘削科学、および関連するデータサイエンス
4. 公募の趣旨：

海洋コア国際研究所 (MaCRI) は、「地球掘削科学国際研究拠点」として関連コミュニティの研究者・学生に共同利用・共同研究のための施設・機器を公開し、地球掘削科学研究を推進しています (※1)。MaCRI に設置されている国際共同研究推進ユニットでは、関連コミュニティの研究推進と支援活動を行っています。令和6年4月には同ユニットに「コアDX推進室」を新設し、リポジトリコアのデジタル化の促進とデジタルデータ等を活用する共同利用・共同研究を推進・支援する体制を強化しています (※2)。

このたび、「コアDX推進室」を主に担当する教員を募集します。当所に保管されているIODP レガシーコアおよび学術コア等を対象として、非破壊計測によるデジタルイメージ (X線CT、コア断面写真) や分析データ (帯磁率、密度、地球化学組成等) を活かしたコア試料解析や、それらのデータベース構築と公開を主導し、コミュニティの研究支援体制の強化を促進する人材を求めます。さらに、自らの専門分野を活かした研究手法とAI技術やビッグデータ解析等を組み合わせることによって、新たな研究領域の展開と成果創出に意欲をもつ人材を求めます。また、2025年から始まる国際海洋科学掘削計画 (IODP<sup>3</sup>) の推進と支援にも積極的に取り組む人材を募集します。

着任後は、MaCRI および本学の教職員や国内外の研究者と協働して、これらの活動に積極的に取り組むことのみならず、MaCRI が所有する設備の維持・管理の担当と、これらの設備による共同利用・共同研究の推進を含む、MaCRI の運営にも協力していただきます。さらに、理工学部あるいは農林海洋科学部および関連大学院の教育に携わるとともに、本学教員と協調して、全学的な研究教育プログラムに参加・協力していただきます。

なお、高知大学では、男女共同参画推進室 (※3) を設置して女性研究者支援を推進しており、教員公募においても女性研究者の応募を歓迎します。

- (※1 <https://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/> )
- (※2 <https://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/about/reorg.html>)
- (※3 <https://www.kochi-u.ac.jp/sankaku/> )

5. 採用予定日：令和7年1月1日以降のできるだけ早い時期
6. 応募資格：  
博士の学位を有する者 (採用日までに取得見込みの者を含む)。  
国籍は問わないが、日常的に日本語と英語が使えることが望ましい。
7. 提出書類：  
1) カバーレター (①氏名、②生年月日、③学位、④専門分野、⑤所属・職、⑥所属先住所・電話番号、⑦現住所・電話番号、⑧電子メールアドレスを記載すること。)

- 2) 履歴書 (大学卒業以降の学歴、職歴、賞罰、資格を必ず記載し、顔写真を添付すること。書式自由)
- 3) 研究業績書 (①学位論文、②原著論文 (査読有)、③原著論文 (査読無)、④その他 (招待講演、受賞、マスコミ報道など) に分類して記載すること。書式自由)
- 4) 主要論文3編
- 5) 外部資金獲得の実績 (名称、年度、代表・分担の別、課題名、金額)
- 6) これまでの研究・教育活動の概要 (1000 字程度、研究業績書の当該論文番号を示すこと) (A4 任意様式)
- 7) 公募の趣旨を踏まえた今後の研究計画 (1000 字程度) (A 4 任意様式)
- 8) MaCRI の運営及び教育に関する抱負 (1000 字程度) (A 4 任意様式)
- 9) 応募者について照会できる方2名の氏名と連絡先
- 10) その他、参考となる資料 (各種研究プロジェクト参加実績、社会貢献実績など)

※ 提出書類は原則返却しません。

※ 1)~10)を1つのPDFファイルにまとめてメール添付で提出することも認めます。この場合、必ず締切の日時まで下記問い合わせ先12-2)に連絡し、メール添付での応募書類提出について確認してください。

8. 公募締切：令和6年9月3日(火) 12時必着

9. 選考方法：

書類による第一次審査、面接による第二次審査を行います。第二次審査は原則として対面で9月下旬に実施予定です。面接の詳細については、候補者に別途通知します。本学に來学いただく場合は、それに係る費用は応募者の負担とします。審査結果については、選考終了次第、本人にメールで通知します。

10. 勤務条件等

- (1) 雇用期間：期間の定めなし。
- (2) 試用期間：試用期間6ヶ月。
- (3) 就業場所：高知大学海洋コア国際研究所 (高知県南国市物部乙200)
- (4) 給与：年俸制を適用。給与は、「国立大学法人高知大学年俸制適用職員給与規則」による。
- (5) 勤務時間：月曜日～金曜日の週5日勤務 (専門業務型裁量労働制適用)
- (6) 休日：毎週土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始
- (7) 休暇等：年次有給休暇、特別休暇 (一斉休業、リフレッシュ休暇等)
- (8) 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
- (9) 勤務場所は敷地内全面禁煙のため、就業時間内外を問わず喫煙不可。

11. 書類送付先：

〒783-8502 高知県南国市物部乙200  
高知大学 研究国際部 研究推進課 海洋コア室  
kk21@kochi-u.ac.jp

※封筒の表に「海洋コア国際研究所 教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留にて郵送のこと。

※メール提出の場合、表題を「【教員応募書類提出】」としてください。

12. 問い合わせ先：

- 1) 研究・職務内容に関すること  
〒783-8502 高知県南国市物部乙200  
高知大学海洋コア国際研究所 所長 佐野 有司  
yuji.sano@kochi-u.ac.jp
- 2) 事務手続きに関すること  
〒783-8502 高知県南国市物部乙200  
高知大学 研究国際部 研究推進課 海洋コア室 安岡 隆一  
kk21@kochi-u.ac.jp  
TEL: 088-864-6712 FAX: 088-864-6713

13. その他

応募者の個人情報、本選考のために使用するものであり、その他の目的に使用することはありません。

(参考) 海洋コア国際研究所 専任教員 (令和6年4月1日現在)

地球掘削科学研究ユニット:

岩井 雅夫 (教授)、池原 実 (教授・兼任)、山本 裕二 (教授・兼任)、氏家 由利香 (教授)、  
奥村 知世 (准教授)、浦本 豪一郎 (講師)、加藤悠爾 (講師・兼任)、田中 えりか (助教)

国際共同研究推進ユニット:

コア試料解析支援室:

池原 実 (教授)、加藤悠爾 (講師)

学術コアリポジトリ運用室:

池原 実 (教授・兼任)

先端分析装置群・技術サポート室:

山本 裕二 (教授)、10月着任予定 (講師)

コアDX推進室:

池原 実 (教授・兼任)、本公募